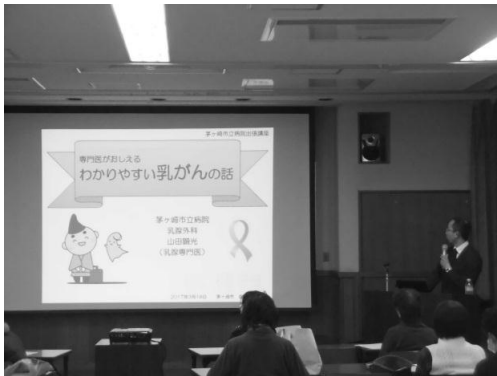


市立病院職員による出張講座

乳腺外科 科部長 山田 顕光
医事課 医事担当 神野 晃好

茅ヶ崎市立病院では、市民の皆さんの健康増進に寄与するため、医師が病院を飛び出して地域の集会所等で出張講座を開催しております。

今回は、平成 28 年度に市内各公民館にて実施いたしました、「専門医が教える、わかりやすい乳がんの話」(講師:乳腺外科科部長 山田顕光医師)の内容を、当日配布した資料をもとにご紹介します。



乳がんとは、乳房に発生する悪性腫瘍のことです。本邦では年間約 9 万人の方が新しく乳がんと診断されており、日本人女性がかかるがんの中で最も多いがん種です。日本人女性の 12 人に 1 人が生涯に乳がんにかかる可能性があると言われており現在も患者さんの数は増え続けています。日本での乳がんは

40 代後半～50 代前半および 60 代と、比較的若い世代に見つかることが多い病気です。乳がんは、初潮が早い・閉経が遅い・出産や授乳経験がない、など卵巣ホルモン(エストロゲン)に長くさらされていると罹患リスク(乳がんにかかる危険性)が高くなると言われています。また肥満や喫煙、糖尿病、近親者が乳がんになった、なども乳がんのリスクと言われています。一方、上記にあてはまらないからといって乳がんにかからないというわけではありませんので、他人事と思わず、日ごろから備えておくことが大切です。

乳がんを早く見つけるためには、マンモグラフィー検査による乳がん検診が最も効果があると言われています。また自己触診を時々行い、自分の乳房の状態を知っておくことで、しこりができた際などに“いつもと違う感じ”に気づくことができるようになります。いつもと違う乳房のしこり、ひきつれ、乳首の変形や、乳頭からの血の混じった汁がでるなど気になる自覚症状があったら、怖がらずにお近くの医療機関にご相談することをお勧めします。

もし乳房のしこりを感じたり、乳がん検診で「要精密検査」といわれても、しこりの全てが乳がんというわけではありません。マンモグラフィーや超音波(エコー)検査、場合によってはしこりに針を刺して病理検査を行い診断します。乳がん以外の乳房のしこりは、繊維腺腫・嚢胞・乳管内乳頭腫・葉状腫瘍・乳腺症などいろいろありますが、ほとんどの場合は経過を見るだけで大丈夫ですが、良性腫瘍でも大

きなしこりは手術することがあります。また乳房の痛みで受診される方の多くは、女性ホルモンのバランスの乱れが原因と言われる乳腺症です。乳腺症は病気ではありませんので過度な心配は不要です。胸の症状で心配なことがある方は、乳腺外来にご相談いただくのが良いと思います。

病理検査の結果、乳がんと診断された場合、治療のために CT や MRI の検査などを追加して治療計画を立てます。乳がんは、他のがんよりも生存率が高いがんです(10年相対生存率 80%)。根治を目指すためには、手術が必要となりますが、その前後での再発予防の治療をしっかりと行えば決して怖い病気ではありません。乳がんの治療は個別化が進んでおり、がんの顔つきや大きさなどによって治療方法が異なります。インターネットや知り合いの話等をうのみにせず、主治医と相談しながら、あなたに合った治療を行うことをお勧めします。正しい情報を得るために、「患者さんのための乳がん診療ガイドライン」や日本乳癌学会や国立がん研究センターのがん情報サービスなどのホームページが信頼できる情報源となると思います。

講義当日は多くの方にご参加頂き、乳がんに関する理解を深めていただきました。また講義の最後の質疑応答では、乳がんや検診についてなど、皆さんが気にされていることをご質問いただきました。



講義終了後、当院健康管理センターにおいて人間ドックのオプションで行っているマンモグラフィーによる乳がん検診についてご説明いたしました。通常マンモグラフィー、視触診に加え、オプションで 3D マンモグラフィー(トモシンセシス)の検査を受検いただけます。乳腺の重なりを減少させることから、従来では発見しづらい小さな病変の検出や診断の性能が上がるのが期待されています。高濃度乳腺(マンモグラフィで乳腺が濃い白色に写る方)においての有用性が報告されています。

※3D マンモグラフィー(トモシンセシス)は人間ドックオプションの外科系検査を受診された方のみ受診可能です。料金は外科系検査(通常2方向マンモグラフィ+視触診)3,240円、トモシンセシス検査 6,480円です。



今後も市立病院では、皆さんの健康増進に寄与する講座を開催してまいります。講義の最後の質疑応答の時間では、直接専門医に質問できるよい機会ですので、広報ちがさき・病院ホームページ等をご確認頂き、お気軽にご参加ください。皆様のご参加をお待ちしております。